

1 基本情報

事業名称	自主防災活動推進事業				
事業目的	美原区域内の自主防災組織相互の連携を密にし、自主防災体制の充実、強化を図ることを目的とする。				
事業概要	美原区域の自主防災組織に対して、防災力強化のために必要な活動支援を行い組織の充実を図る。				
実施主体	美原区自主防災連絡協議会	実施場所	美原区域	実施時期	令和7年6月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	美原区自主防災連絡協議会会議回数		R4	R5	R6	R7
		目標	5	5	5	5
		実績	5	5	5	6
成果指標	災害に強く、安全安心に暮らせると思う人の割合		R4	R5	R6	R7
		目標	72.4	72.4	72.4	72.4
		実績	72.4	63.8	64.6	※集計中

3 事業評価

決算額 3,500,000 円

①妥当性	○	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
自主防災の推進に向け、区と自主防災連絡協議会が協働し、地域防災力の向上を図る本事業は、安全・安心なまちの実現のためには妥当性の高い取組である。		本事業は、少ない経費で講習会開催・地区防災計画策定・資機材整備を実施し、地域防災力の底上げという実効性ある成果を得ており、費用対効果は高い。		本事業は自主防災組織の連携強化と地域防災力の向上に着実な成果を上げており、安全・安心な地域づくりに大きく寄与する有効性の高い事業と総合的に評価できる。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	◎	④区の計画への寄与度	◎			
美原区長と各校区自主防災会から選出された構成委員自らが、企画・運営する事業であり、区民や区域の団体との協働で実施している。		美原区ビジョン2030の基本方針①「“みんな”で取り組む防災・防犯活動」のうち、防災部分の根幹を担う事業である。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	区内防災士、訓練参加者の高齢化が進んでいるほか、自治会役員との併任により担い手不足や人材の固定化が課題となっている。	今後の方向性	継続
対応方針	高齢化や担い手不足などの課題を抱えつつも、引き続き避難所資機材の整備や地区防災計画策定支援を実施し、地域防災体制の強化に努める。		